

アウトリーチ部会 ホームレス班

社会的困窮を考える！

当会のホームレス班（相談センターアウトリーチ部会）では、以前からホームレスへのアウトリーチ活動を行っていました。近年、大阪におけるホームレス数は減少し、当会で受託しているホームレス巡回相談指導事業（1）においても、担当ブロック内ホームレス数は減少してきましたが、ホームレス支援を行う中では、長期間ホームレス生活をおくっていたため銀行などの振込みや金銭管理が出来ない、近隣者との付き合いがうまく出来ないなど様々な支援課題があり、ホームレス状態脱却後の支援（アフターフォローおよびアウトリーチ）が、ますます必要になってきている現状です。

さらに、現在、「派遣切り」や「若者の貧困」など従来のホームレス問題としてはあまり語られなかった、新たな貧困問題が露呈してきています。今回の研修では、ホームレス問題に関わっていない方でも理解頂ける内容を中心に、「社会的困窮とは？」という広い視点で相談支援を考えてみる研修を行います。

内容

社会的困窮とは～釜ヶ崎のホームレス支援を中心に～
講師：平川隆啓（大阪市立大学都市研究プラザ GCOE 特別研究員）
大阪社会福祉士会のホームレス支援の現状
講師：大阪社会福祉士会ホームレス巡回指導事業 相談員
ディスカッション

1) ホームレス巡回相談指導事業は、大阪社会福祉士会が大阪府ホームレス総合相談事業の共同運営団体として、大阪府社会福祉協議会、大阪府総合福祉協会と共同運営を行っている事業です。

日時：2012年2月18日（土） 13：30～16：30
場所：大阪市立住吉総合福祉センター（社会福祉法人ライフサポート協会）
詳細は裏面参照
対象：大阪社会福祉士会会員
（特に相談センター登録のある方）
定員：50名
参加費：無料
お申し込み：裏面参照

会場案内図

住所 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東5-8-3

電話：06-6678-7572



南海高野線住吉東馬車(はんばから各停と約15分)
東出口(河内長野方面ホーム)を降りて100m以上歩



阪堺電車神木馬車(天王寺から約15分)
南側へおりておみきりを渡り南海の線路を沿いに歩いて300m(ホーム)



- ・あべの筋を天王寺方面から堺方面へ。住吉車庫前交差点を右折し、200mほど阪和第二住吉病院を右前方にみて左折。保育所の園庭が右にみえたら、とほりが時計台のある住吉社会福祉センター。さらに前方つまあたりのベージュの建物がたごみです。
- ・あべの筋を上界方面から北上。干筋(長居公園通)の深い交差点(右側に可成り)をすぐとすぐ、ENEOS(ガソリンスタンド)と薬局の間へ入り、約200m住吉東馬車の馬車舎がみえるころ左手にたごみ、前方にオガリ作業所がみえます。(たごみ駐車場はございません。近隣のコインパーキングのご利用をお願いします)

大阪社会福祉士会事務局までFAXでお申し込みください。

FAX：06-4304 2773

FAXの際、番号を確認の上お間違いのないようにお願いします

参加申し込み

名前	
支部名	
相談センター登録の有無	済 ・ 未 (どちらかに を付けて下さい)